



気象庁

大阪管区気象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

報道発表

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和5年7月20日
大阪管区気象台

近畿地方は梅雨明けしたと見られます。

近畿地方は、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう一週間も、引き続き高気圧に覆われやすく晴れる日が多い見込みです。

このため、近畿地方は、7月20日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

1 近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月6日ごろ	7月19日ごろ
昨年	: 6月14日ごろ	7月23日ごろ

2 梅雨入りを発表した5月29日から7月19日までの降水量の合計

気象官署	降水量 (ミリ)	平年値 (ミリ)
大阪	404.5	331.1
アメダス地点	降水量 (ミリ)	平年値 (ミリ)
能勢	331.0	348.7
茨木	393.0	417.0
枚方	361.0	345.2
豊中	367.5	331.1
生駒山	440.0	377.9
堺	397.5	293.0
八尾	395.5	286.0
関空島	406.0	288.5
河内長野	475.0	321.0
熊取	387.5	300.3

(降水量の合計は速報値、平年値は1991～2020年の平均値です。)



気象庁

大阪管区気象台

Osaka Regional Headquarters, JMA

報 道 発 表

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する報道発表は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本報道発表の期日が変更となる場合があります。

問合せ先：大阪管区気象台 気象防災部予報課

担当 藤原・有吉・細木 電話：06-6949-6303（内線 5382）